

富谷地区 第1回レベルアップ講座まとめ

◆これまでの活動の成果◆

【富谷地区①】

- ・地域の子どもたちの声が聞けて笑顔が見られた
- ・子どもたちと交流できて仲良くなることができた
- ・地域の方々と楽しく学べる活動ができた
- ・本の読み聞かせを始めてまもないが子どもたちと接することが新鮮で今の子どもたちの様子が見ることできてよかった

【富谷地区②】

- ・本を楽しむことができた
- ・本の読み聞かせボランティアを始めて半年ほどだが続けていきたい
- ・子どもたちとタコ作り活動で触れ合えて嬉しかったから今後も続けていきたい
- ・地域支援本部は学校としてはとても助かっている。子どもたちが地域の人々と触れ合って喜んでいる
- ・西成田コミュニティーセンターの夏祭り 50 年
- ・人の減少が少ない

◆これまでの活動の問題点・課題◆

【富谷地区①】

- ・会議の参加のみで活動に携わってこなかったのでこれから活動にも参加したい
- ・伝承芸能の継承をしたいので富谷市全体で取り組みを検討したい

【富谷地区②】

(読み聞かせ)

- ・本の読み聞かせボランティアを保育者もしくは母親と設定しない方はよいのではないか
- ・本の読み聞かせに行くと校門や玄関で深々とおじぎをされることに違和感
- ・本の読み聞かせで子どもたちの反応がいまひとつ

(学校)

- ・地域⇄学校の架け橋を架けるはずが、地域からの助けの一方向になっている
- ・地域と学校の協働と強めてコミュニケーションをつくり出したい
- ・学校から地域に望むことを知りたい
- ・何か新しい活動をしたいが学校では難しそうで、現在は踏襲する形になっている
- ・学校の運動会でソーラン節ではなく、富谷の神楽を披露するのはどうか

(その他)

・町内会を辞める方がいる→「個」になっていき助け合いが減っているから、学校と地域以前の課題であると思う

- ・保護者も積極的な交通安全の見守りの参加を望む
- ・田植え踊り、茶、はちみつ、ブルーベリー、米の名産品を生かした活動がしたい
- ・農業の作り手不足の現実
- ・メダカを児童クラブ等に設置して動物と触れ合ってほしい
- ・子どもたちとおもちゃの輪ゴム鉄砲作りで触れ合いたい
- ・富谷地区と東向陽台地区に大きな違いがある